

広報

えりも

2011

5月号

№.870



えりものサブちゃんも熱唱!!

カラオケ同好会がチャリティー

四月十七日、えりもカラオケ同好会（佐々木凌子会長）主催のチャリティー「千葉げん太歌謡ショー」が福祉センターで行われ、二百五十人の観客が詰め掛けました。

東日本大震災で当町にも被害が発生し、公演の中止も検討しましたが、町民に元気を取り戻してほしいという気持ちを込めて開催を決めました。

川村清一さん（左）と演歌歌手・千葉げん太さん（右）のデュエット

した。会場受付には、義援金箱が置かれ、やまと苑への寄付と大震災の義援金活動も行いました。

公演では、ゲスト出演の小町会が艶やかな踊りで観客を魅了し、カラオケ同好会からも会員十名がステージで自慢の喉を披露しました。また、プロ演歌歌手の千葉げん太さんが、自身の歌や尊敬している歌手・北島三郎さんの歌を熱唱。途中、「えりもの歌姫」川村敦子さんと、「えりものサブちゃん」川村清一さんの二人とデュエットし、会場を大いに沸かせました。

歌の合間には、お客さんとの掛け合いや笑い話を盛り込み、大盛況のショーとなりました。



会場が華やいだ小町会の優雅な舞

震災で光った団結力

三月十一日の東日本大震災で、えりも岬では自主的に対策本部を立ち上げ、安全確保と復旧対応に当たりました。

対策本部は、漁協えりも岬実行組合（金丸重幸組合長）とえりも岬連合自治会（駿河秀雄会長）とで構成されました。金丸組合長によれば、大津波警報発令と同時に、林業総合センタ―に本部を置き、早速、町のハ



報道機関の質問に答える自治会役員

独自に対策本部を立ち上げたえりも岬

ザードマップに基づき、高齢者世帯を優先に避難場所へ誘導したそうです。毛布などは地元のお寺から借り入れ、避難場所にも常駐して、避難者のケアに努めました。駿河会長は「行政を頼っても津波対応に忙殺されて時間がかかるだろうし、小さな集落でやれることをやっていければ」と話していました。

災害後の後片付けも、住民で機械を持ち寄り、一日で八割の作業が終わったそうです。「えりも岬は風が強いので、被害を受けた人を手伝うというのは、先輩たちから受け継いできたこと」と金丸組合長は話していました。



えりも岬実行組合の金丸重幸組合長



義援金と災害物品を渡す「風舞」の岩間代表（手前左）と幌岩副代表（左奥）

風舞は防災毛布と現金

やまと苑にも物品を寄付

まちを元気にしようと活動している町内の青年イベントグループ

「祭本舗・風舞（岩間典明代表）」が4月20日、町に防災毛布と災害用携帯ライトを寄贈し、町共同募金委員会（大高耕二会長）には東日本大震災義援金として、現金10万円を寄付しました。

同グループでは、4月1日にも特別養護老人ホームやまと苑へティッシュを寄贈するなど、地域貢献にも積極的なグループとして知られています。

3月29日、えりもロータリークラブ（山科幸一会長）が、東日本大震災義援として、えりも町共同募金委員会（大高耕二会長）へ50万円を寄付しました。

同クラブは、創立10周年ごとに公共施設へ寄付を行っており、今年も40周年事業に向けた実行委員会（菅沼敏昭委員長）を立ち上げ、その準備を進めてきました。しかし、今回はその積立金を義援金に振り替えることにしました。

共同募金委員会事務局がある社会福祉協議会を訪れた山科会長と菅沼委員長は、大高会長に義援金を手渡しました。



山科幸一会長（左）が、社会福祉協議会の大高会長（右）に手渡しました。

ロータリー
クラブ
災害義援金を寄付

大震災 支援物資

インスタント
ラーメン
ノート
740食
390冊など

東日本大震災の支援物資を四月十一日から十六日にかけて受け付けたところ、多くの支援物資が寄せられました。物資は、二十一日に日高振興局に運ばれ、被災地へ送られています。

なお、町としての支援物資と、岩本町長からのお見舞いと励ましの文を添付して送りました。

◎食品類
カップ麺・インスタントラーメン四十七箱（七百四十食分）、粉ミルク（一缶）

◎学用品

ノート四十二包（三百九十冊）、ボールペン・シャープペン三十六包（二百四十五本）、シャープペン替芯十包（五十個）、鉛筆・色鉛筆十六箱（百九十二本）、消しゴム三箱（百個）



寄せられた支援物資

当町の行政相談委員は、これまで尾山陽石さん（大和）が携わってこられました。新たに渡辺英樹さん（本町）が四月一日付で総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。



行政相談員に 渡辺英樹さん

ロサービスなど）について、みなさんの苦情や意見、要望をお聞きし、公平な第三者的立場から問題の解決や改善に向けて、お手伝いします。

ご相談は無料で、秘密は固く守られます。どうぞ、お気軽にご相談ください。

▼連絡先

☎二一四三七八

知事・道議会議員選挙結果

いずれも現職が再選

四月十日、第十七回統一地方選挙前半戦となる道知事選、日高振興局区道議選が投開票され、両選挙共に現職が再選しました。

えりも町の投票率は、道知事選が七三・九八割（前回七九・八二割）、道議選が七三・八六割（前回七九・四七割）となり、平成十九年の前回選挙と比較して、知事・道議選共に五割ほど下がる結果となりました。

北海道知事選挙開票結果

当選	高橋はるみ	2,594	(1,848,504)
	木村 俊昭	424	(544,319)
	宮内 聡	123	(176,544)
	鯉谷 忠	70	(92,491)

北海道議会議員選挙開票結果

当選	藤沢 澄雄	1,038	(15,883)
当選	金岩 武吉	1,632	(15,226)
	馬場 修	510	(11,403)

※ () 内は投票区内の総得票数

地上デジタルテレビの 準備はお済みですか？

地デジの相談は、
北海道中央テレビ受信者支援センター（☎011-351-1155）へ



平成23年度予算

今年度は42億6,000万円

三月定例議会で、平成二十三年度の各会計予算が可決されました。一般会計は、前年度当初より三億二千万円少ない四十二億六千万円、六つの特別会計（老人保健会計は廃止）総額は、二百五十万円少ない二十一億一千七百万円となりました。

緊縮財政続く

平成二十三年度の一般会計予算は、過去十年間の当初予算と比較して、もつとも少ないものとなっています。これは、投資的経費が落ちている（前年度より約二億四千万円減少）こともありませんが、ここ二年ほどは、国の景気対策による臨時交付金で補えた面もあります。この先は中型、大型事業の実施が予想されますので、本年度予算は緊縮された内容となっています。

しかし、歳入面では、繰入金（基金の取り崩し）を、前年度から三千二百万円増加として見込まざるを得なかったことが、まだまだ厳しい財政状況だと言えます。

頼みの依存財源

歳入を細かくみていきますと、地方交付税、国・道支出金、町債、

地方特例交付金などの「依存財源」が約三十二億二千万円となり、

歳入全体の約七十五割を占めています。このなかで一番多いのが地方交付税ですが、人口減少の要因から昨年度より四千万円の減額を見込んでいます。また、国庫支出金も、テレビ中継局整備事業や焼別折別線改良舗装などの事業が完了したことから、約一億八千四百万円減少となっています。一方、道支出金は、東洋水産倉庫増築事業補助金や予防接種の補助金などにより、約三千八十七万円多く見込んでいます。そのほかの町独自で確保できるお金「自主財源」は、約九百万円の減少を見込んでいます。

歳出では、先に述べたような事

平成23年度予算総括表

(単位：円)

会計区分	23年度	22年度	比較	伸率	
一般会計	42億6,000万	45億8,000万	▲3億2,000万	▲7.0	
特別会計	国民健康保険	9億6,900万	9億5,700万	1,200万	1.3
	簡易水道	1億8,700万	1億8,700万	0	0.0
	診療所	3億9,000万	3億8,200万	800万	2.1
	老人保健	0	50万	▲50万	▲100.0
	下水道	1億8,100万	2億800万	▲2,700万	▲13.0
	介護保険	3億3,700万	3億3,000万	700万	2.1
	後期高齢者医療	5,300万	5,500万	▲200万	▲3.6
小計	21億1,700万	21億1,950万	▲250万	▲0.1	
総計	63億7,700万	66億9,950万	▲3億2,250万	▲4.8	

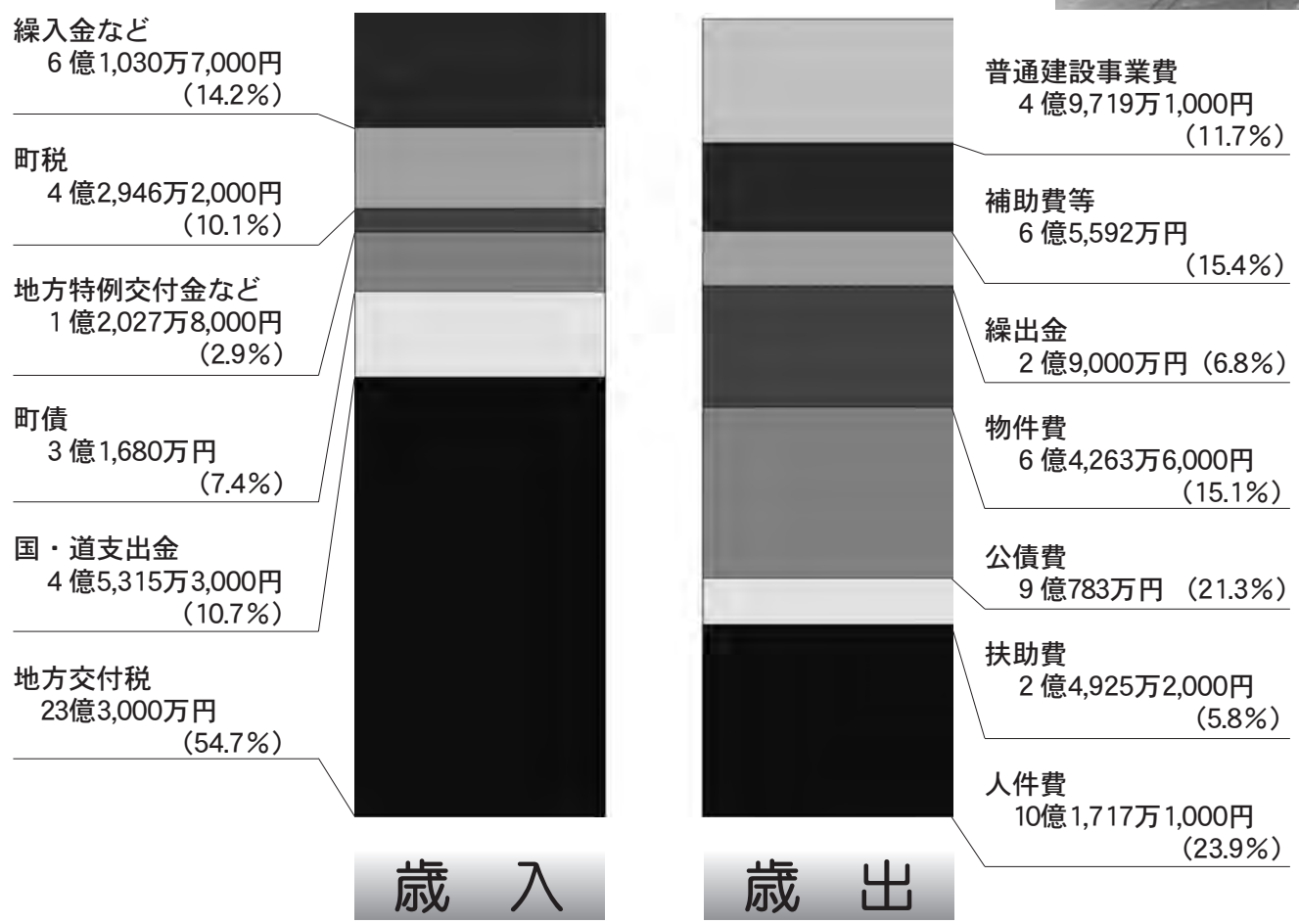
業の終了に伴う影響が大きく、特に土木関連では約二億四百万円の減少となっています。また、今年度から浦河赤十字病院増改築事業補助金として、約二千四十五万円を計上しています。借金である公債費は、返済のピークを過ぎているため、今後は減少となる予定です。



二十三年度の 主な事業

- 橋梁点検事業（十七橋）
- 歌別・舌別線舗装工事
- えりも港海岸擁壁鉄梯子補修等工事
- 公営住宅（ふれあいの丘）防水工事
- 教員住宅建設事業
- スクールバス購入
- 職員住宅建設事業
- 後発民放デジタル新局整備事業
- 町有牧野追肥事業
- 条件不利森林整備事業
- 分収造林事業
- 東洋水産倉庫増改築事業補助金
- 蕃養活魚水槽施設整備事業補助金
- 直販店舗新設整備事業補助金

一般会計 歳入・歳出の内訳



私のひとこと

かぜのまち

えりも町長 岩本溥叙

観光案内人

当町は、豊かな自然に育まれた漁業と観光のまちであります。とりわけ観光は、全国的に有名な絶景を誇る「襟裳岬」をはじめとして、「豊似湖」や「庶野さくら公園」など多くの観光資源を有していますが、ここ数年、観光客数は二十万人台で推移しており、昭和四十八年の七十万人の台を超えは、今は昔語りの記録となっています。

今年も、大型連休が終わり、これから夏の観光を迎えますが、全国的にネームバリューがあるのは襟裳岬であります。そのブランドの発信を町民の皆さんと一緒に、つまり一人一人が観光の案内人になっていただき、「観光えりも」に明るさを見いだしていきたいと思っています。

定例町議会

3月定例町議会で、5人の議員から19件の一般質問がありました。

今月号では、そのうち7件を内容を要約してお知らせします。残りの12件は来月号に掲載します。

大坂庄吉議員

中学校の楽器の維持

◆質問 管楽器は何種類あつて、状態はどうか。購入してからの年数と、メンテナンスはどのようなになっているか。楽器の購入については、どのように考えているか。

●答弁 管楽器は十五種類あり、吹奏楽部が四十九台を使っている。平成十四、十五年に購入したものもあるが、中には購入後二十年以上経過しているものもある。

メンテナンス費用の予算措置はしているが、ほかの教材教具にかかるものが含まれており、すべてメンテナンスに使えるものではない。平成二十一年度は十万六千円、二十二年度は十三万円を楽器修繕として支出している。

楽器は高価なものであり、音程などに不具合があるからといって、直ちに購入できるものではない。三十年以上経過してもメンテナンスさえ行えば使えるので、生徒には大切に扱うことを心がけるように、学校に指導していきたいと思う。

もし、一つしかない楽器が修理不能となり、吹奏楽全体の演奏が行えないなどの場合には、予算措置し購入も検討したいと思う。



えりも中学校とえりも町吹奏楽団のジョイントコンサート

小学校での英語必修化

◆質問 外国語指導助手（ALT）との取り組みはどうなっているのか。小学校の教員は教職課程で英語

を学んでいないが、指導方法の取り組みはどうなっているのか。英語ができる日本人アドバイザーについてはどのように考えているか。

●答弁 現在、新年度のALTの活用計画を作成しているが、各校から外国語活動の年間総授業時間三十五時間のうち、多い学校で三十四時間、少ないところで十七時間のALTの活用時間の要望があり、各小学校の要望に対応できるよう調整している。

教員の指導方法の取り組みだが、各小学校は、道や管内教育課程研究協議会などの外国語活動の研修に参加しており、校内研修には全教師が参加している。研修には、文部科学省や道教委が作成したガイドブックと資料を活用した。

英語アドバイザーについては、町内に英語が堪能な方がいることは承知しているが、その方々に学校の時間割に合わせていただくことなど、難しい面があると考えている。したがって、外国語指導助手を重点的に活用し、対応したいと考えている。

◆質問 専門的ではない教師がいるので、発音などの問題が出てくると思うか。

●答弁 大きな狙いはコミュニケーション、英語に親しむ、音声と文化

的なことを学ぶというのが大きな目標である。

中学校で学ぶような本格的なものではなく、英語に親しみながら学習を進めたいと考えている。このため、全教員が研修し、ALTを活用した研修を行っている。

平野正男議員

家畜の糞尿処理

◆質問 畜産農家の糞尿処理の実態調査について、平成二十二年度はどのように行われているか。指摘、指導を必要とすることはなかったか。

●答弁 十二月に、農家五戸を対象に振興局、農業改良普及センター日高東部支所、ひだか東農業協同組合えりも事業所、えりも町の体制で、調査対象農家の立会いのもと、堆肥場の「目視及び聞き取り」による現地調査を行った。

調査項目は、家畜排せつ物の処理方法、堆肥場の構造確認、壁や屋根の確認、堆肥場の管理状況などの四点で、その結果、特段の指摘、指導事項はなかった。

ただ、飼育の環境状況が悪く、たびたび海への影響が出ており、その農家に指導するよう農協に指示し、

町も対応したことが数回あった。

町・農協では、いろいろな調査や検査で農家を訪ねる場合は、堆肥場に加えて飼育環境についても出来るだけ確認し、その利用状況を把握するようにしている。

ゼニガタアザラシの漁業被害

◆質問 ゼニガタアザラシの生態数と漁業被害はどれくらいか。町の今後の対応と考え方は。

●答弁 生態数については、帯広畜産大ゼニガタアザラシ研究グループと風の館が調査したものがあつた。帯広畜産大の調査数は、時化の日などで頭数に年変動が大きく、平成二十年が五百二十四頭、二十一年が三百六十五頭となつている。二十二年の調査報告はまだない。

風の館の調査では、二十年八月に五百五十六頭、二十一年七月に五百三十二頭、二十二年九月に五百九十二頭が確認されている。

被害数量・金額については、二十年度は、被害率が五・三割で約一万五千四百本の二千五百七十八万円、二十一年度の被害は、被害率が五・八割で約一万五千四百本の二千百万円、二十二年度は、被害率二・八割で約八千本の一千万円となつ

ている。このデータは、えりもシールクラブの定置業者の被害調査データを基に、漁組が定置漁業の水揚げ数量・金額で算出したもので、他の魚種の被害は入っていない。

町では、二十一年度にゼニガタアザラシを含めて鳥獣被害防止計画を計画したが、絶滅危惧種であるとして却下された経緯がある。しかし、町としても漁業被害が大きく、今後の経営に影響があるとして、ゼニガタアザラシの被害削減を目的に計画の変更を提出している。さらに、鳥獣被害防止総合対策事業の中で、空砲や花火などで追い払えるように要望している。

また、昨年九月に環境省北海道事務所が、被害軽減のための実証実験・調査について、道漁連、振興局、水産指導所、漁組、シールクラブ、町に説明し、翌月にはその内容について、えりも岬周辺の定置業者も含め、平成二十二年度からの三年間でアザラシの被害による被害を軽減するため有効な手段の実証試験・調査を実施するとして、委託業者を公募したが、応募業者がいなかったため、行えなかつたとのことである。

町としても、漁組と連携しながら、振興局を通じて道に要望している。要望当初は絶滅危惧種というこ

とで、取り入ってもらえなかつたが、全道的にアザラシやラッコなどによる漁業被害が増え、漁業経営を圧迫しているとし、他県にはない事情であり、漁業経営を安定させ、持続的な漁業生産を実現するために、北海道の実情を反映した戸別所得補償制度が必要であるとして、北海道は平成二十三年重点項目の一つとして要望している。

さらに、海獣との共存に向けた環

やまと苑の利用状況

◆質問 町外施設への入所者数や、自宅、病院などでの待機者はどのくらいいるのか。解決に向けて、どのように考えているか。

●答弁 二月末現在の介護保険施設利用者は七十四人で、やまと苑利用者が四十人、町外施設を三十四人が利用している。やまと苑の待機者は、二月末現在で四十八名である。

第五期介護保険事業計画を策定しなければならぬ年となつているが、待機者対策として施設を増床した場合、敷地と資金があれば建設は可能だが、そこで働く介護員の確保が課題である。それができなけれ

境支払い制度の創設として、海獣による漁業被害が増している中でも、共存を図るために漁業者の負担増となる経費や水揚げの減少に対する補てんを行うと共に、アザラシやラッコなどの実態調査を実施し、被害防止対策や忌避手法の開発を進めることが必要であるとしている。

町としても、関係機関と連携を図りながら、食害に対する早期解決に向けて、努力したいと考えている。

ば、施設の増床も在宅サービスの拡充も困難である。全国的に介護従事者の確保が困難な状況にあり、町内事業所においても介護従事者の確保は共通の悩みとなつている。



40人が利用している「やまと苑」。待機者も多い。

また、高齢者の在宅生活上で心配されることは、火気の取り扱いと食事の用意、買物、通院などである。食事などを提供する高齢者向け集合アパートも考えられるが、需要と場所、規模などが検討されることになるが、内容によっては介護保険料に及ぼす影響なども考慮しなければならぬことでもあり、解決に向けた方策は、中期的な観点で検討がなされる事項である。

小川悠紀弥議員

国道336号の町道移管

◆質問 陥没した「オンコの沢第一覆道」を含む国道部分は、いつ町道へ移管して供用開始となるのか。

●答弁 利用できない状態の道路を、町道として移管を受けることは考えていない。

しかし、この道路が地元漁業者の産業道路であることは、認識している。そのため、室蘭開発建設部に対し、今後の早急な対応について情報を求めているところである。

三月に室蘭開発建設部が行った黒地区の漁業者への説明会では、コンブ時期までには一車線だけでも車両が通行できるようにしたいとのこと



えりも黄金トンネルが開通したが、陥没した国道の移管は未決定。

とである。町でも地元の声を聞きながら、室蘭開発建設部に対し、復旧を強く要望しているところである。地元漁業者が納得できる形で復旧した場合は、その時点で安全確認などをしっかりと実施したうえで、町道への移管の検討をする必要があると考えている。

就学援助の充実

◆質問 就学援助制度にクラブ活動費、生徒会費、PTA会費が追加されたが、えりも町は「要保護」以外は未実施か。全面实施すべきでは。

●答弁 当町では、小中学校に通学するうえで、経済的理由のため就学困難と認められる生活保護法に規定する「要保護者」や、これに準ずる

程度に困窮している「準要保護者」に対して、就学援助をしている。当町が行っている就学援助のうち、「要保護者」にかかる分が、国の要保護児童生徒援助費補助金を活用して行っているものであり、その補助の適用項目に三項目が追加となったものである。

しかし、「要保護者」の実際の就学援助費は生活保護費で支給となっており、生活保護費の適用がされない修学旅行費だけの補助申請となっている。「準要保護者」の補助については、平成十七年度からの税源委譲に伴い、前述の補助金の対象とならず、町の一般財源のみで対応している。そこで、「準要保護」については未実施となっている。



えりも町では「要保護者」と「準要保護者」へ就学援助を行っている。

追加部分の実施については、当町では「準要保護者」の教材や給食費などに重点をおいて支援を行っており、近年この「準要保護者」も増加する傾向にある。今回追加された、特にクラブ活動費に対する支援については、個々の生徒の状況が違ふことから、この対応も難しいものがあると思っている。

しかし、追加された三点すべてとは言わないが、何らかの検討が必要であると考えている。

◆質問 追加項目を実施する場合、必要となる予算はどのくらいか。

●答弁 小学校の「準要保護」では、百八十三万九千円支給されている。これに部活動などを追加すると、一人当たり千二百七十五円、生徒会費で二千七百七十五円、PTA会費で千五百二十円となる。これが国の「要保護」の算定基準になっている。これに「準要保護者」として申請する方をかけることになる。

◆質問 地方交付税に算入されることになるので、全額町負担ではないと思うが。

●答弁 そのとおりだが、国の基準もあり、「準要保護」世帯の子どもが部活動をした場合と、そうでない場合もある。その取り扱いが難しい状況になる。

春の全国交通安全運動

5月11日～5月20日

5月11日から20日にかけて、「春の全国交通安全運動」が始まります。

交通事故を防ぐためには、どのようにすればいいのでしょうか。浦河警察署が、そのポイントをお知らせします。

目的地「早く着く」より「無事に着く」



暖かくなり、子どもや高齢者等の戸外での活動が活発になっていきます。道路を横断する歩行者などが増えますので、運転をする方は、進路の前方左右をよく見て歩行者や自転車がいないか安全をしつかり確認しましょう。

特に、夜間運転するときは、ほかの車両などの交通を妨げるおそれがない場合には、確実に前照灯

を「遠目ライト」にして、右から横断する歩行者の早期発見に努めて下さい。

先を急ぐあまり、スピードを出し過ぎたり、無理な追い越しをすることは重大事故の原因となります。気

持ちに余裕を持ち、ルールやマナーを守りましょう。

また、車の直前・直後の横断は、自分も車もお互いが見えません。歩行者や自転車を運転するみなさんは、近づいてくる車があるときは、通り過ぎるまで待った後に、左右の安全確認を行うなど、車が走り去ってもすぐに渡り始めないようにしましょう。

一人一人が、交通ルールを守り、交通マナーを実践して、交通事故に遭わない、起こさないよう注意しましょう。

安全運転のために

えりも小六年 中村大器

平成二十二年の全国の交通事故による死者数は四千八百六十三人で、北海道は二百十五人で全国最下位になりました。とても悲しい事だと思います。

ぼくの住んでいるえりも町は、交通事故死ゼロを千五百日達成して、道知事から表彰されました。この結果は、えりも町民一人一人の交通安全

全に対する意識が高いからだと思いません。

ぼくは、学校への登下校の時、左右確認して横断歩道を渡ったり、友だちと広がって歩かないようにしたり、雨の日は傘の持ち方に気をつけて歩いていきます。

自転車に乗る時は、ヘルメットをかぶり、左右確認と、ブレーキの使い方に気



中村大器さん

をつけています。

ぼくの祖父は、夜、道路を横断中に、スピードを出して前方不注意の車にはねられて、意識不明の重体、大腿骨骨折の交通事故に遭いました。その事故で祖父も家族も大変な思いをしました。病院へ何度も行ったり、警察へ行ったり、加害者も被害者も交通事故に遭うと精神的にも肉体的にも疲れて、大変な事になります。祖父は元気になりましたが、今は杖をついて歩いたり、電動三輪車に乗って散歩したりしています。

先月号に引き続き、二月の交通安全住民大会で発表された「交通安全作文コンクール」特選者の作文を掲載します。

子どもたちが、自分の体験を交えながら交通安全に対する考えを発表しています。ぜひ、お読みください。

交通事故に遭わないようにするには、自動車を運転する人も歩行者もお互い交通ルールを守り、自分の事ばかりではなく、相手の立場になって、交通安全に気をつけることが大切だと思います。

将来は、自動車の免許を取ったら、交通規制を守って安全運転をしたいと思います。

交通安全

えりも中二年 川崎悠太郎



川崎悠太郎さん

みなさんは車をどのよう
に考えていま
すか。車を運
転している人
なら、車の怖
さを知ってい
ますが、未成
年者（運転し
てない人）は、「車になんか、ひかれ
ないよ。」という人が多いと思いま
す。それが言えるのは、自分がその
一人だからです。でも、今は違いま
す。

あの日は、冬に近づく秋の事でした。自分は、自転車で友だちの家に

行く途中でした。待ち合わせ時間に遅れてしまい、急いで自転車のペダルを回しました。前を見ると、小学生三、四人が歩道を歩いていました。でも、今ブレーキをすると時間がもったいないので、歩道を下りて、道路の白線の外側を自転車で急ぎながら友だちの家に行きました。また前を見ると空き缶があつたのです。自分は少し右に行き、空き缶をかわした、その時「バン…ドサ。」自分は空き缶をかわしたつもりだが、スピードを出しすぎたため、手元が狂い、車にひかれてしまった。

気がつけば病院にいた。全治二か月と医師に言われた。病院の中はとも暇だった。暇だから、あの日のことを思い出してみた。すると、

「自分は何であんなことになつたんだ。」と心の中でそう思った。待ち合わせ時間に遅れても五分程度。それより少ないかもしれない。自分が情けなく、とても悔しかった。

そして退院の日。医者に「まだ、安静にしてください。あと、お氣をつけてくださいね。」と言われてにつきりした。自分は、もうあんな事故はしないと心でそう思った。

次の日は学校だった。自分は、はつきり言って、「行きたくない。」そう思っていた。なぜなら、友だち

にどんな目をされて、イジメに遭いそうだからだった。でも親には言えず、仕方なく学校に行くことにした。家から学校は少し遠いので車で行くことにしました。

車に乗って家を出発。心臓がドキドキドキと聞こえるほど、緊張していました。久しぶりの学校。階段をのぼって教室に入ると、二、三人しかいなかった。少し早く来すぎた。でも時間が経つにつれ、友だちが来て「退院おめでとう。」と言ってくれたけど、少しもうれしくなかった。自分が事故って迷惑かけたのに、おめでとうと言われた。なぜか腹が立った。最初は、まだ少し不自由だったが、次の日も次の日も、クラスメイトが助けてくれた。やがて痛みも消えて包帯なしでの生活の許可をもらい、また学校に行つた。気づけば、いじめられもしなかつたし、いつも通りの生活が戻ってきたのだ。

そして冬になった。授業は遅れて少しわからないところもあつたが、クラスメイトが教えてくれ、授業もはかどっている。

そんなある日。また車で学校に行く時、住宅が多い場所を車は走っていた。すると、横から、犬を連れておじいさんがやって来て、親はづ

レーキを踏んだ。地面は凍結し、タイヤが滑って「ガシャン。」と、音が聞こえた。怪我した人はいなかったが、車のサイドミラーが片方無くなっていた。とても何が何だかわからなかった。まさに一瞬の出来事だった。次の日、代車で学校に行き一日が過ぎ、また学校に行く。その中で自分はこう思った「運転している人はとても怖いんだろうな。」と、思いました。

事故に遭った日以来、ずっと歩道をしつかり歩いていきます。事故のないように。みなさんもなるべく歩道を歩き、事故のない町などにしていきたいです。

加入しましょう！

交通災害共済

1人500円で見舞金最大80万円

- ・自転車の事故も対象になります。
- ・世帯主がえりも町に在住していれば、学生は町内に居住していなくても加入できます。

百歳の誕生日を祝う

田中正雄さん
藤井ちよさん

笛舞在住の藤井ちよさんと庶野在住の田中正雄さんが、このほど百歳の誕生日を迎えられ、ご家族と共に長寿を祝いました。

三月二十五日、この日が誕生日の藤井さんは、娘さんと一緒に誕生日を迎えました。駆けつけた岩本町長と社会福祉協議会の大高会長から金杯、祝い盾、記念品をそれぞれ手渡されると、「ありがとうございます」と丁寧を受け取りました。現在は新ひだか町の介護施設に入所し



親族らから祝い品を受け取る田中さん



ご家族と共に100歳を祝った藤井さん

ており、ご家族の話によると、よく食べて、とてもお元気だということでした。

翌二十六日には、田中さんの「百歳慶賀」がアポイ山荘で開かれ、親族や知人と共に百歳を祝いました。藤井さんと同じく岩本町長と大高会長から金杯などが手渡され、七十歳から始めたゲートボールの仲間からは、昨年十一月開催の百歳記念大会のプレー写真が贈られました。ひ孫らによる花束贈呈の後には、誕生ケーキが用意され、田中さんはハッピーバースデーが歌われる中、「100」の形をしたロウソクの火を勢いよく、吹き消しました。

札幌で貴重な体験

施設見学&体験ツアー

青少年健全育成会主催による「さっぽろ施設見学&体験ツアー」が三月二十八日から二日間行われ、小学五、六年生二十人が参加しました。

子どもたちは、札幌市民防災センターで消火訓練や災害避難の体験をするほか、札幌ドームや白い恋人パークの工場見学をしました。白い恋人パークで



札幌市民防災センターで消火訓練を体験。

は、コンサドールの選手からサインをもらうことができ、いい思い出になりました。

交通安全を願いながら

えりも小学校入学式で



鈴型のお守りをつけてもらう新入生

四月六日、えりも小学校の生徒玄関前で、町商工会女性部（川村節子部長）手作りの黄色の毛糸で編んだ鈴型のお守りが、元気に登校してくる新入学児童三十一人の一人一人のランドセルに付けられました。

お守りには「とまってよくみてみぎひだり」や、「こうつうルールをまもってね」など、交通安全にちなんだ言葉が書かれていました。

川村部長は、「児童が安全に登校できるように、願いを込めて作りました。交通事故に気を付けてください」と話していました。

こんにちはは栄養士です

糖尿病を予防しよう！②

インスリンは血糖値の調整役

インスリンは膵臓から分泌されるホルモンで、食べ物や飲み物を消化・分解して作られたブドウ糖を細胞内に取り込み、血糖値を調整する働きがあります。この働きが悪くなると、ブドウ糖が細胞内に

取り込まれず、血液中にあふれて血糖値が高くなります。健診結果で血糖が高めの方の傾向としては、食べ過ぎによる肥満、野菜不足、寝る前の間食が日常化しているなど高血糖になる要因が見受けられます。食べ方でお困りの方・心配な方は栄養士が食のサポートをしますので、お気軽にご相談ください。

インスリンがムダ使いされる食べ方

- ◆早食い：満腹感を感じずに食べ過ぎる
- ◆欠食：空腹時間が長くなり、次の食事を食べ過ぎる
- ◆果物、お菓子、甘い飲み物を取りすぎる、または回数が多い



共通して言えるのは**食べ過ぎてしまう**ことです。体の中は高血糖状態が続き、インスリンがいつも以上にたくさん分泌されてしまいます。

血糖値を上げにくい効果的な食べ方

- ①決まった時間にゆっくり食べる
→ゆっくりよく噛み時間をかける事で、食べ過ぎ防止につながります。
- ②食物繊維を毎回食べる
→毎食することで、体内の糖質がゆっくり吸収されて血糖値が高くなることを抑制します。
- ③甘いお菓子やジュースをとり過ぎない
→お菓子、甘い飲み物、果物には果糖やショ糖が多く含まれています。吸収速度も速いので空腹時や寝る前の摂取は止めましょう。
※糖尿病で治療されている方は主治医の指示を受けましょう。

5月の保健メモ

(連絡先 役場保健福祉課 保健予防係 ☎2-4630)

行 事	実施日	時 間	会 場
乳児健診	10日(火)	8:50~10:50	保健センター (個別通知)
日赤巡回診療	11日(水)、25日(水)	13:30~14:30	保健センター (要予約)
離乳食教室	13日(金)	13:30~15:00	保健センター (要予約)
麻しん風しん混合予防接種	17日(火)	15:30~16:00	町立診療所 (要予約)
三種混合防接種		13:30~13:50	保健センター
B C G 予防接種		13:50~14:00	保健センター
ポリオ予防接種		14:00~14:20	保健センター
献血	20日(金)	13:30~16:00	保健センター
二種混合予防接種	26日(木)	14:00~16:00	庶野診療所 (要予約)
春の歯科健診	30日(月)	8:45~17:00	保健センター (個別通知)

●町立診療所

麻しん風しん混合・二種混合予防接種
接種日前週の金曜日までに保健福祉課保健
予防係 (☎2-4630) へ予約が必要です。

●庶野診療所 (☎4-2219)

三種混合・B C G・麻しん風しん混合予防接種
①実施日……毎週月・木曜日 14:00~16:00
※要予約

●浦河日赤病院 (☎0146-22-5111)

麻しん風しん混合予防接種
①小児科外来申し込み……1期 (1~2歳)・2期 (小学校入学前1年間の小児)・3期 (中学1年生の年齢に相当する者)
②医事課申し込み……4期 (高校3年生の年齢に相当する者)

春の歯科健診

しょうがくぜんし
上顎前歯の生えている1歳未満のお子さんも春の歯科健診を受けることができます。

希望する方は保健
予防係まで連絡して
ください。



ヒブ、肺炎球菌ワクチンは、開始が決まり次第、受け方・問診票などを対象となる家庭へ個別通知します。

生死を分ける、 日頃の備え



筆者紹介
たにおか ゆういちろう
谷岡 勇市郎さん

北海道大学大学院理学研究院
附属地震火山研究観測センター・
センター長／文部科学省地震調
査推進本部地震調査委員会委員
／国土地理院地震予知連絡会委
員／北海道防災会議地震専門委
員会委員

図書室だより

《今月のおすすめ本》

■松下幸之助成功の金言365
松下幸之助

《一般書》

■北海道ルール
都会生活研究プロジェクト

■40代を後悔しない50のリスト
大塚 寿

■砂漠と鼠とあんかけ蕎麦
五味太郎・山折哲雄

■老いのレッスン2 これが私の
生きる道 曾野 綾子ほか

■図説戦国女性と暮らし
歴史群像編集部

《児童書》

■検定クイズ100 都道府県上
級 検定クイズ研究会

■検定クイズ100 算数パズル
検定クイズ研究会

■齋藤孝のイッキによめる！世界
の偉人伝 齋藤 孝

■はたらくのりもの これなあに？
小賀野 実

■うさこちゃんのゆめ
ディック・ブルーナ

■パンツのはきかた
岸田 今日子

えりも町の皆様、今月号から防災情報版に北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センターの教員が地震・津波防災に関するコラムを掲載することとなりました。どうぞよろしくお願いします。えりも町と北海道大学大学院理学研究院は、三月一日に地震・津波の防災教育や地域振興を共同して推進するための協定書結びました。その後まもなく、三月十一日に三陸沖で東北地方太平洋沖巨大地震が発生し、その巨大地震は大津波を伴い、三陸沿岸は未曾有の大災害を被りました。この津波による死者は一万三千人を超え、今なお一万四千人以上の方々が行方不明になっている状況です。えりも町にもこの大津波が押し寄せ建物被害・船舶や車の被害を含め様々な災害を被りました。さらに漁業関連施設が被害を被ったことで漁業に対する経済的被害が長期にわたって続くことが懸念されています。被害に遭われた方々が一刻も早く平常の生活に戻ることができるよう願っております。この様な状況の

中ではありますが、東北地方を襲ったような巨大地震・巨大津波に対する備えを今一度見直すことも重要になってきています。今回はまず津波の災害を軽減する上で皆様に津波の基本的な特徴を理解していただくことと思います。今回の津波は大地震発生後約一時間でえりも町に到達いたしました。その後、大きな津波が一日以上も継続しました。今回のように地震が少し離れた場所が発生した場合は、そこで発生した津波が到達するには少し時間がかかります。またその津波は、最初に到達する津波よりも、後で到達する津波の方が大きくなる場合がほとんどです。津波警報が発令された場合すぐに避難所に避難しますが、津波警報が解除されるまでは時間が

かかることを理解ください。津波が数時間で収まることは無いと思ってください。また、船の沖だしも可能です。しかしその場合も長時間沖に停泊することとなります。次に巨大地震が北海道の太平洋沖で発生した場合、その地震による津波は十分二十分程度でえりも町に到達すると思われれます。この場合は巨大地震による大きな揺れが収まるのを待つて、すぐに高台に避難してください。避難所も出来る限り高い場所に避難してください。夜間に地震が発生した場合、停電になる可能性が高く、時間的余裕もありません、そのため日頃の防災訓練・防災教育さらに家庭での備えが生死を分けることとなります。その時に備えて今日から準備をお願いします。

お知らせ



ごみ袋が郵便局で購入できます

五月二日から、町内の各郵便局で、えりも町指定ごみ袋などの取扱ができるようになりました。取扱郵便局は次のとおりです。

●取扱郵便局

えりも郵便局、えりも岬郵便局、
庶野郵便局、日高目黒郵便局

●お問い合わせ先

町民生活課清掃係
(☎二一四六二二)

水質検査結果公開中

建設水道課では、水質検査計画と水質検査結果を、同課窓口で公開しています。詳しい内容につきましては、建設水道課 (☎二一四六二二) までお問い合わせください。

無料特設人権・困りごと相談所

人権擁護委員は、いつでも地域住民からの相談に応じています。相談内容についての秘密は守られ、相談は無料でむずかしい手続きも必要ありません。

応じている人権相談の内容は、離婚相談などの家庭内の問題や、子どもや高齢者の問題、隣近所のもめごとなど、とても幅広い内容となっております。

相談場所は、札幌法務局日高支局(新ひだか町☎〇一四六一四二一〇四一五)で常時開設しています。また、六月一日の「人権擁護委員の日」に合わせて、「無料 特設人権・困りごと相談所」を開設します。

●日時 六月一日 十時～十五時

●場所 保健センター

山菜採りの心構え

慣れた山でも、山菜採りに無我夢中になると、隠れた危険があります。次のことに心掛けて山菜採りを楽しんでください。

■家族などに行き先と帰宅時間を知らせましょう。



■服装は、白や黄色、蛍光色など目立つ色にしましょう。

■携帯電話や非常食、熊よけのための鈴やラジオなどを携行しましょう。

■単独で山に入ることは避け、二人以上で声を掛け合い、位置を確認しましょう。

■迷ったときには無理をせず、落ちて歩いて行動しましょう。

★ヒグマに注意

山に入る前に、地元の人に聞くなど、熊の出没情報に気をつけましょう。また、「熊の出没注意」の看板がある場所には、入らないようにしましょう。

もし、ヒグマの足跡や糞を見たときには、すぐ引き返しましょう。

●弁護士相談

弁護士相談センターでは、次のとおり相談を受け付けています。相談には予約が必要です。

▼浦河相談所

五月九日 十三時～十六時

▼静内相談所

五月十一・十六・十八・二十三・二十五・三十日、六月一・六日
十三時三十分～十六時三十分

■予約受付



かわむらはすみ
川村羽澄ちゃん
(伸也・ちはる)
H22.5.19生(新浜)

お兄ちゃん、お姉ちゃんと毎日元気一杯遊んでいます。



おさないこうせい
小山内航生くん
(裕二・亜澄美)
H22.5.16生(庶野)

いつもお兄ちゃんのを追いかけてます。



えちごはると
越後春斗くん
(知之・美保)
H22.5.12生(本町)

お兄ちゃんたちに鍛えられて、たくましく育っています。



いとう つむぎ
伊藤 紬ちゃん
(大樹・里奈)
H22.5.12生(大和)

小学生のお姉ちゃんとお兄ちゃんにベッタリの甘えん坊です。

あつまれ！一歳児



すくのび

「すくのび」は、「すくすくのびのび育て」の願いを込めたタイトルです。

子育てテレホンサービス

- 【小学生期】
運動の苦手な子ども 5/11~5/17
- 【中学生期】
飲酒・禁煙をする子ども 5/18~5/24
- 【親の学習】
素敵で活発な子どもに育てる 5/25~5/31
- 【幼児期】
ことばの能力をのばす 6/1~6/7

♡ご厚志に感謝します

月々金曜日 十時~十六時
☎〇一四六一四二一八三七三

- 北館政治さん(歌別)
歌別第二自治会へ 三万円
- 中澤輝喜さん(東洋)
東洋第一自治会へ 五万円
- 池原典子さん(庶野)
東庶野自治会へ 十万円
- 加藤俊宏さん(大和)
西えりも連合自治会へ 五万円

西えりも連合自治会婦人部へ

二万円

○えりもカラオケ同好会
えりも福祉会へ 三万円

○山岸純市さん(歌別)
歌別老人クラブへ 十万円

★社協のボランティアセンターへ

- 山岸千秋さん(札幌市)
 - 山岸英人さん(三重県)
 - 山岸豊人さん(東京都)
 - 山岸早人さん(大阪府)
 - 山岸勝武さん(神奈川県)
 - 三浦ゆりみさん(えりも町)
- 以上連名で十万円

中澤輝喜さん(東洋)

三万円

震災見舞金として、次の方々からご寄付がありました。この場を借りてお礼申し上げます。

- 阿寒共立土建(釧路市) 三十万円
- 中央コンピューターサービス(中標津町) 二百万円
- 小林康夫さん(札幌市) 十万円
- 浦井康男さん、浦井登志子さん(当別町) 三万円

俳句

ひと言が温もりとなり春の暮
春泥や体いっぱい遊びおり
凍る朝船音高く出港す
寝袋に潜りて見上ぐ冬銀河
春遠し指に冷たき湯呑みかな
遠き日の古郷がありおでん酒

(えりも吟社)

石森美恵子
蛭名 渚
曾田つゆ子
手塚 澄子
木村 武舟
長岡 青風

高齢者スポーツ大会

開催日 5月30日 10時~
場所 町民体育館



さなだまあや
真田麻綾ちゃん
(祐介・麻衣子)
H22.5.31生(本町)

トマトが大好きなおばあちゃんこ。今日も元気に泣いています。



たかはしはると
高橋悠飛くん
(勇太・聡子)
H22.5.24生(笛舞)

音楽と踊りが大好きです。パパと一緒に入るお風呂も大好き。



いたがきれいせ
板垣滯世くん
(照輝・良美)
H22.5.21生(本町)

お兄ちゃんとお姉ちゃんたちが大スキな甘えん坊さんです。

人のうごき

(平成23年3月31日現在)

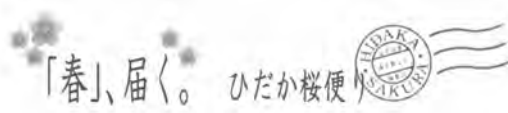
近浦	181人	67世帯		
笛舞	298人	119世帯		
大和	1,074人	458世帯		
本町	932人	408世帯		
新浜	663人	290世帯		
歌別	379人	142世帯		
東洋	412人	133世帯		
えりも岬	569人	209世帯		
庶野	737人	274世帯		
目黒	174人	76世帯		
合計	5,419人	2,176世帯		
	(男 2,688人 女 2,731人)			
転入	15人	転出	64人	
出生	3人	死亡	6人	

税の納期

- ◆固定資産税 第1期
(納期限 平成23年5月31日)
- ◆軽自動車税 全期
(納期限 平成23年5月31日)



中央保育所入所式 (4月4日)



「日高の桜」

ホームページでPR

日高管内の各町には、それぞれに特色のある桜の名勝が数多く存在します。

そこで、管内を代表する桜の名勝を「ひだか桜十景」として、ホームページ上で取り上げ、桜の開花時期に併せ、管内一体となってPRを行っていきます。
ホームページでは、庶野さくら公園の桜開花情報も随時アップする予定です。

ひだか桜十景

検索

自動車税は、毎年4月1日現在の自動車の所有者に納めていただく道税です。忘れずに納期限内に納めましょう。

納税通知書は、5月6日に全道一斉に発送されます。もし、納税通知書がお手元に

自動車税の納期限は5月31日

届かない場合は、胆振総合振興局(☎0143-24-9584)へご連絡ください。

災害により被害に遭われた方については、被害の状況に応じて、税を減免したり、納税を猶予するなどの措置を講じています。対象となる方は、総合振興局、振興局又は道税事務所へご相談ください。

このたびの東日本大震災の津波により、軽自動車など(オートバイ・原動機付き自転車・小型特殊自動車を含む)を流出または全損された方は、役場税務課課税係(☎二一四六二〇)まで、ご連絡ください。

5月の行事

30日	29日	26日	23日	21日	15日	14日	8日						
民体育館/10時~12時	高年齢者スポーツ大会(町岬(風の館)/13時~)	クリーンアップ(えりも岬(風の館)/13時~)	16時	13時30分・違反14時	福祉センター/優良13時	運動免許証更新講習(指導室/15時~)	自治会長会議(役場集団)	軟式野球(中学校)日高地区予選大会(スポーツ公園町営野球場/9時~17時)	市)	札幌えりも会総会(札幌市)	消防訓練大会(スポーツ公園/9時~)	14日	8日



昨年の海の幸直売会

北海道・えりも町企画課 住所：北海道幌泉郡えりも町字本町206番地 電話：01466-2-2111

Eメール：erimo@sage.ocn.ne.jp FAX：01466-2-4633 発行日：平成23年5月6日